

2020年度

大学院文学研究科博士課程後期3年の課程入学試験

(春期・一般選抜) 問題

筆記試験 日本思想史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

--

成績	績
----	---

(1) 今後の研究計画

(2) 研究の意義と目的

二、次の史料を読んで、以下の問いに答えなさい。

南海先生、性^{はなは}酷^こだ酒を嗜^こみ、又酷^こだ政事を論ずることを好む。(中略) 近日霖雨濛々として、連日開かず、情意鬱陶として、極て不快を覚へり。適々^{たまたま}一日、先生酒を呼び独酌して、既に夫の醺然歩虚の境界に至りたる折柄、兩人の客有り、(中略) 其一人は、冠履被服並に洋装にて、鼻目俊爽に、軀幹頎秀に、举止踔越に、言辞明弁にして、定^{きま}て是れ思想の園中に生活し、理義の空気を呼吸し、論理の直線に循^{したが}ふて前往して、實際迂曲の徑路に由ることを厭^{いと}しとせざる、一個の理学士なるべし。今一人は、丈高く、腕太く、面蒼く、目深く、飛白の套や、短後の袴や、一見して其偉大を好み、奇険を喜び、生命の重を餌にして功名の榮を釣る、豪傑社会の人種たるを知る可し。(中略) 先生^{すなわ}ち一人の客を呼で紳士君と称し、今一人を呼で豪傑君と称して、其名姓を問はず。客も亦笑ふて、敢て^い噴^からず。頃ありて洋学紳士^①遽に云けるに、(中略) 歐洲諸国は、既に自由、平等、友愛の三大理を覚知しながら、何故に民主の制に循はざる邦国、猶ほ多きに居る乎。何故に極て道德の義に反し、極て経済の理に背きて、国財を蠹蝕する数十百万の常備軍を蓄へ、浮虚の功名を競ふがために、無辜の民をして相共に屠斬せしむるや。文明の運に於て後進なる一小邦にして、頭を昂^あげて亜細亜の辺陬より崛起し、一蹴して自由友愛の境界に跳入し、堡壘を夷^{たい}らげ、煩^{わづ}悩^なを銷^くし、艦を船にし、卒を人にし、専ら道德の学を究め、工伎の術を講じ、純然たる理学の兒子と成るに於ては、彼文明を以て自ら^ま誇る歐洲諸国の人士は、能く心に愧^はずること無き乎。彼れ或は兎頭にして、心に愧^はざるのみならず、我れの兵備を撤するに乗じ、悍然として来寇する時は、吾儕尺寸の鉄を帯びず、一粒の弾を挾さず、迎てて之を^はれせば、彼れ果て何事を為す可き乎。劍を揮^うふて風を斬らん、劍如何に鋭利なるも、風の飄忽茫^はたるを奈何せん。我れ其れ風と為らん哉。(中略)

② 豪傑の客膝を進めて曰く、紳士君の言は、誠に学士なる哉。学士の言は之を書に筆す可くして、之を事に施す可らず。(中略) 是故に僕が胸中蓄ふる所の第一策は、^い尽^く国内の丁壯を挙げ彼大邦に赴き、小を變じて大と為し、弱を彘^して強と為し、貧を彘^して富と為し、然後、巨額の金を出して文明の効を買取り、一蹴して泰西諸国と雄を競ふことを求むること、是なり。若夫れ内治を脩明し、制度を釐正し、風俗を移易し、後代文明の地を為すがために、新凶を妨害する恋旧元素を挙げて一時に之を割去るが如きは、第二策なり。(中略)

③ 是に於て二客も、亦各々一杯を挙げ、南海先生に嚮^むふて云けるに、我儕兩人、既に衷情を倒尽して、遺す所無し。先生必ず批評して、之を教ゆること有れ。是れ至願なり。

④ 南海先生^{すなわ}ち云けるに、(中略) 彼れ果て他国の評を慮^{おもんば}らず、公法の議を憚^{おそ}らず、議院の論を顧みず、敢て狡焉として来襲^{きたりおそ}ふときは、我れ唯力を喝^くして抗禦し、国人皆兵と為り、或は要勝に抛りて拒守し、或は不意に出で、侵撃し、進退出没、変化測られざるを為し、彼は客にして我は主なり、彼は不義にして我は義なり、我將士、我卒徒、敵愾の気益々奮揚するに於ては、曷^{なん}ぞ遽に自ら防守すること能はざるの理有らん哉。(中略) 之を要するに我亜細亜諸邦の兵は、此を以て侵伐せんと欲するときは足らざるも、此を以て防守するときは余有りと為す。故に務て平時に於て訓練し、蒐^あ肄して、以て銳を養ふときは、何ぞ遽に自ら守ること能はざることを憂^{うれ}はん哉。何ぞ紳士君の計に従ひ、手を束^{つか}ねて死を俟つことを須^{もち}はん哉。何ぞ豪傑君の略に循ひ、怨^{うらや}を隣国に買^かふことを須^{もち}はん哉。(後略)

(1) この『三酔人経綸問答』のなかで、①洋学紳士、②豪傑の客、③南海先生がそれぞれ代表していると考えられる明治時代の政治的立場を、簡潔に述べなさい。(各4～5行程度)。

①洋学紳士

②豪傑の客

③南海先生

(2) 日本には、この『三酔人経綸問答』や、空海『三教指帰』・不干斎くどアハ『妙貞問答』・中江藤樹『翁問答』など、問答体で記された思想書がいくつか存在する。こうした問答体の著述形式が読者に及ぼすと考えられる影響・効果を、具体的な事例に拠りつつ論じなさい (20行程度)。

受験記号	番号
------	----

以下の答案用紙は、下書き用に使ってください。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.